

事業完了報告書

提出日：2023年4月7日

1. 事業概要

- (1) 実行団体名：特定非営利活動法人愛知県就労支援事業者機構
- (2) 事業名：刑務所出所者等就労支援事業の狭間を埋める支援事業
- (3) 事業実施期間：2020年3月23日から2023年3月31日まで
- (4) 資金分配団体名：更生保護法人日本更生保護協会

2. 規程類の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設間に回答してください。

(1) 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。

完了 / 整備中

→上記で「整備中」を選択した場合、整備できていない理由を記載してください。また、事業開始時と比較して、整備状況が改善された点を記載してください。

(2) 整備が完了した規程類を自団体のwebサイト上で広く一般公開していますか。

全て公開した / 一部未公開 / 未公開

→上記で「一部未公開」または「未公開」を選択した場合、その理由と公開予定日を記載してください。

(3) 変更があった規程類に関してJANPIAに報告しましたか。

変更があり報告済 / 変更があったが未報告 / 変更はなかった

→上記で「変更があったが未報告」を選択した場合、その理由を記載してください。

3. ガバナンス・コンプライアンス体制の整備・運用実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、項目ごとの設間に回答してください。

(1) 社員総会または評議員会、理事会は、規程類の定めるとおりに開催されていますか。

はい / いいえ

→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(2) 内部通報制度は整備されていますか。

はい / いいえ

→上記で「はい」を選択した場合、設置方法を以下から選んでください。(複数選択可)

内部に窓口を設置 / 外部に窓口を設置 / JANPIA の窓口を利用

(3) 利益相反防止のための自己申告を定期的に行ってていますか。

はい / いいえ

→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(4) 関連する規程類や資金提供契約の定めるとおりに情報公開を行っていますか。

はい / いいえ

→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(5) コンプライアンス責任者を設置していましたか。

はい / いいえ

→上記で「いいえ」を選択した場合、その理由を記載してください。

(6) ガバナンス・コンプライアンス体制の整備や強化施策を検討・実施しましたか。

はい / いいえ

→【任意】上記で「はい」を選択した場合、どのような検討・実施をしたか事例を記載してください。

(7) 報告年度の会計監査はどのように実施しましたか。(実施予定の場合を含む)

外部監査 / 内部監査 / 実施予定もない ※ (複数選択可)

→上記で「外部監査」または「内部監査」を選択した場合、その実施者を記載してください。

当法人の監事2名による監査を実施した。

(8) 本事業に対して、国や地方公共団体からの補助金・助成金等を申請、または受領していますか。

はい / いいえ

4. 広報実績

いずれかにチェック☑をつけていただき、設間に回答してください。

(1) シンボルマークの活用状況

- 自団体のウェブサイトで表示している / 広報制作物に表示している
 報告書に表示している / イベント実施時に表示している
 その他

→「その他」を選択した場合は記載してください

(自由記述) :

最終年度の広報実績について記載してください。

広報種類	有無	内容
メディア掲載 (TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等)	有	1 「保護観察等の期間終了後の就労支援」(「<新連載>休眠預金活用事業」日本更生保護協会発行「更生保護」2022年5月号所収) 2 安全安心なまちづくり関係功労者表彰（法務省ホームページ、法務省保護局ツイーター、首相官邸ホームページ、2022.11.7 中日新聞）(当法人が休眠預金等を活用した事業等で息の長い就労支援に取り組んだことが評価され、この表彰を受賞した旨の報道)
広報制作物等		チラシ：幅広い業種の事業主の方々に対し協力雇用主を募集しています
報告書等		

5. その他（本助成を通じて組織として強化された事項や新たに認識した課題、今後の対応/あればよいと思う支援や改善を求めたい事項など、自由にご記載ください。）

保護観察等の枠組みを超えて、法務省・保護観察所との関りやここからの指導がなくなった者に対する就労支援を行うことで、支援する対象を広げることができ、その力量も身に付いた。こうした支援の重要性を新たに認識したことから、助成終了後も、本法人は独自にこの支援を継続することとした。

【添付資料】

活動の様子がわかる写真 5枚程度

JANPIA の事業報告書や WEB サイト、SNS 等で公開可能な写真を 5 枚程度（1 枚 2MB 以下）ご提出ください。（肖像権・著作権に十分にご注意ください。）

それぞれどんな場面の写真なのか、1 枚あたり 50 字から 200 字程度で説明を記載していただきますようお願いいたします。

※ご提出をもって JANPIA での使用にご了承いただいたこととし、使用時に改めて確認はいたしませんので、ご承知のうえ、使用に差支えのない写真（使用許可をとった写真や個人が特定される写真を避ける等）を選んでいただきますようお願いいたします。

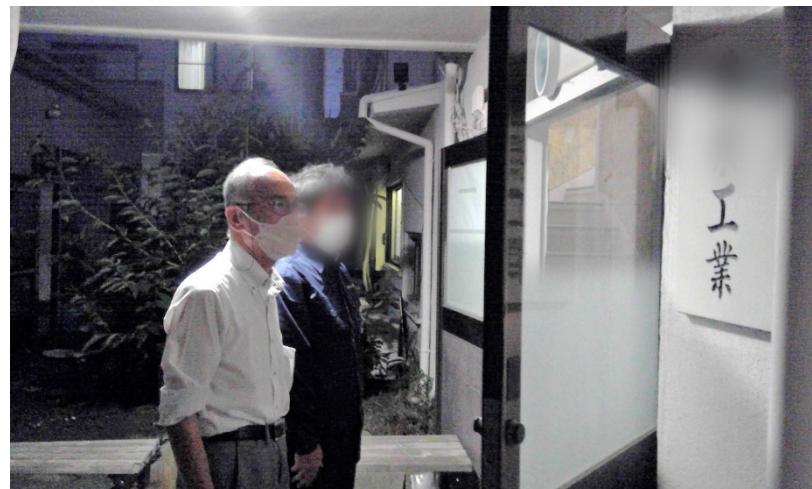
①



保護観察の期間（法定期間）経過後も就労支援を受けられることを対象者に説明し、同意を得る支援員。

②

法定期間経過後の就労支援で採用面接を受けられこととなった協力雇用主の会社へ採用面接に同行する支援員。



③



雇用主は採否の判断と職業・職場に合う判断するために、対象者は自分に合った職種・職場かを考えるために就職インターンシップを受けることとなつたので、そのために雇用主、対象者、支援員が具体的な方法を相談。

④



協力雇用主を支援するための研修会
雇用実績のある協力雇用主からは、雇用経験を通じた意見が、雇用実績のない協力雇用主からは質問が活発に出た。

⑤



コロナ緊急助成により配備されたタブレットを用いて、遠方の更生保護施設入所者とオンラインによる就労支援の面談を行う支援員。